

プロジェクト科目 議事録

2006年

4月 26日提出

プロジェクト科目 テーマ名 小学生のための能楽入門プログラムの開発と研究	
記録者氏名 C	学生 ID ー
日時 2006年 4月 21日(金) 15:00 ~ 16:30	
場所 寧静館 501教室	
議題 能を一つの媒体として、小学校と大学をどのように結びつけるか。	
参加者 A、B、C、D、E、G、H、I、T、TA	
<p>記録</p> <ul style="list-style-type: none"> <p>④ 能ってどんなもの？</p> <p style="padding-left: 20px;">キーワード「能と小学校」</p> <p>Tが、能を通して、小学校と大学がどのように連携していくことができるのか、考えてみる必要があることを指摘した。</p> <p>そのあと、このクラスで自分に何ができるのか・どんな役割をこなせるのかを一人ずつ述べた。</p> <p>④ 第一回ブレインストーミング</p> <p>テーマ1「小学生にどのように能を教えるのか」</p> <p style="padding-left: 20px;">→Dが、ブレストの出発点として、ランドセルのかわいい女の子をセンターイメージとして模造紙の中心に書いた。</p> <p style="padding-left: 20px;">→それに続き全員が、自分の意見をどんどん模造紙に書いていく。</p> <p>例・・・ 能面を作る。能面で遊ぶ。</p> <p style="padding-left: 20px;">小学生の関心をひきつけるためのイベント企画等々。</p> <p>テーマ2「面をどのように使うか、そしてどうやって作るか」</p> <p style="padding-left: 20px;">→TAが面を書く。わずか10秒で完成♪</p> <p>例・・・ 表情あてクイズ。面が2つに割れて、そこから顔が・・・というアイデア。</p> <p style="padding-left: 20px;">粘土で面を作る、等の意見が出た。</p> <p>④ 今後の授業展開の説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 5月中旬までに基本計画を立てる。 ● 能についての基本的な知識を得る <p style="padding-left: 20px;">→能についての知識を得るために、Dから勉強会を開いてはどうかという提案があり、検討した結果、金曜4講時終了後に行なうことを原則とすることになった。</p> <p style="padding-left: 20px;">他に火曜日5講時も候補日となった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● そして、TAが能についての参考文献リストを作成、配付することが決まった。また、Iから、能楽協会のサイトが充実しているという情報があり、全員、このサイトを読んでくることになった。 	